

ビルングシステム株式会社

2015年12月期決算説明資料

2016年2月29日
代表取締役社長 江田敏彦

1 2015年12月期 決算概要

売上高

1,484百万円 （前期比 + 4.0%）

- 前期比57百万円増加。主因は、支払代行サービスの増加40百万円、クイック入金の増加35百万円、送金代行の増加34百万円。収納代行は49百万円の減少。

営業利益

1 64百万円 （前期比 + 50.9%）

- 前期比55百万円増加。主因は利益率の高いクイック入金の増加35百万円、その他支払代行サービスの増加、送金代行サービスの増加も寄与。収納代行の減少は利益ベースで影響軽微。

当期純利益

143百万円 （前期比 + 61.4%）

- 営業利益との差額21百万円の主な内訳
 - 法人税等17百万円、少数株主利益4百万円

2015年6月 NFCへの取組み

NFCリーダー、キャッシュレスソリューションについての豊富な経験を有する
On Track Innovations Ltd.（本社：イスラエル、OTI社）と業務提携。

2015年10月 銀聯モバイル決済対応

金融関連のモバイルアプリケーション開発に豊富な経験を持つ北京新空気網絡科技股份有限公司との業務提携を通し、銀聯モバイル決済を当社の決済プラットフォームに搭載。

2015年11月 QCS株式会社の全株式取得

共通ポイントサービス「Ponta」を運営する㈱ロイヤリティマーケティングから、クレジットカード決済代行事業を会社分割により新設したQCS㈱の全株式を取得。

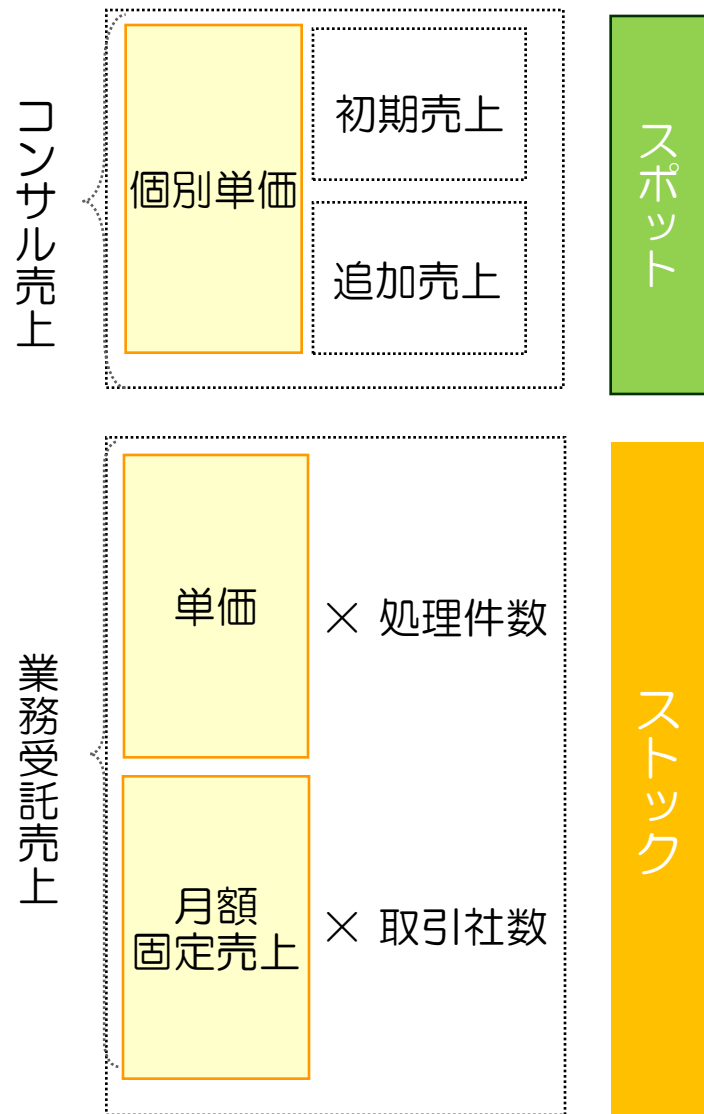
1.3 連結損益計算書の概要

単位：千円

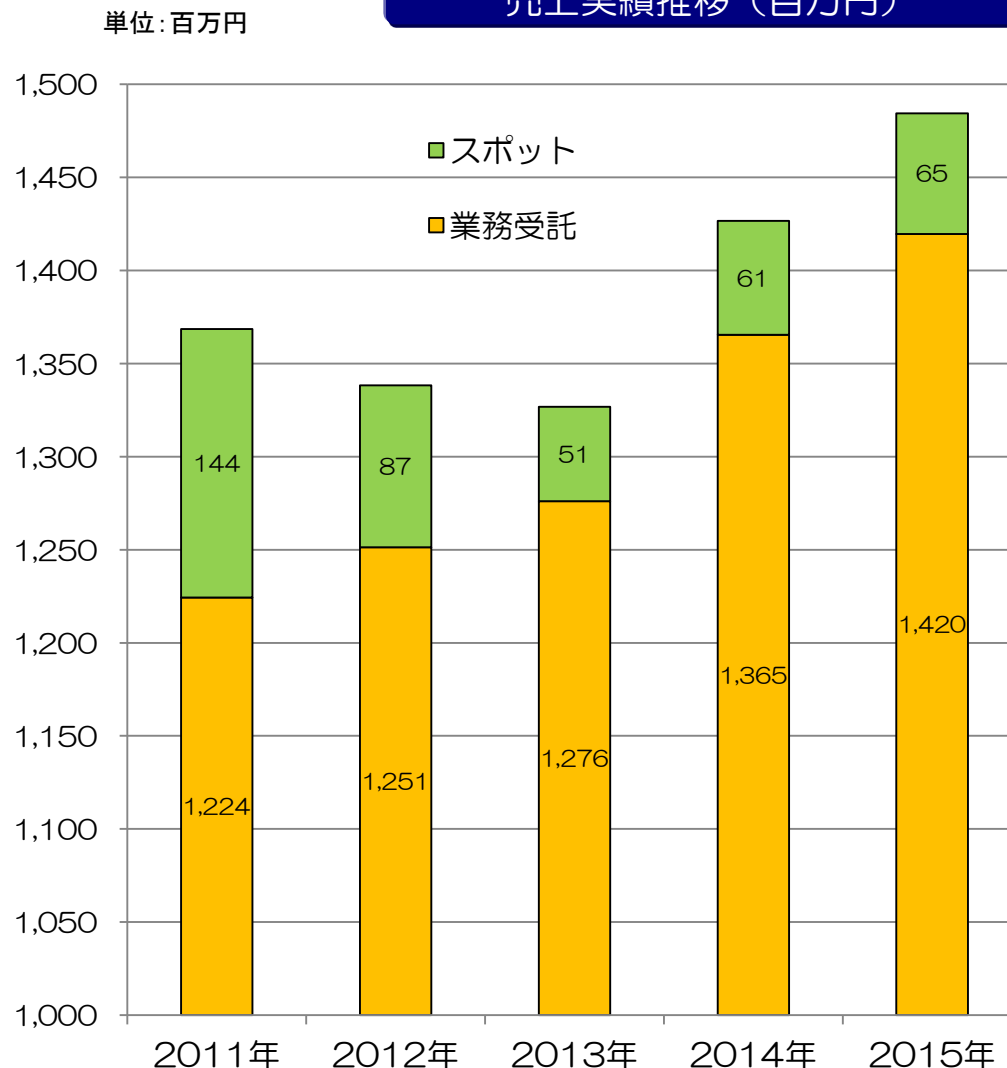
	2014年12月期		2015年12月			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	期初計画比
売上高	1,426,716	100.0%	1,484,437	100.0%	4.0%	3.8%
売上総利益	445,840	31.2%	511,876	34.5%	14.8%	24.6%
営業利益	108,951	7.6%	164,444	11.1%	50.9%	162.3%
経常利益	107,885	7.6%	165,150	11.1%	53.1%	172.4%
当期純利益	88,848	6.2%	143,406	9.7%	61.4%	174.1%
EPS	57円17銭	-	90円73銭	-	58.7%	173.0%

1.4 売上構造

業務受託（ストック）積上が基本



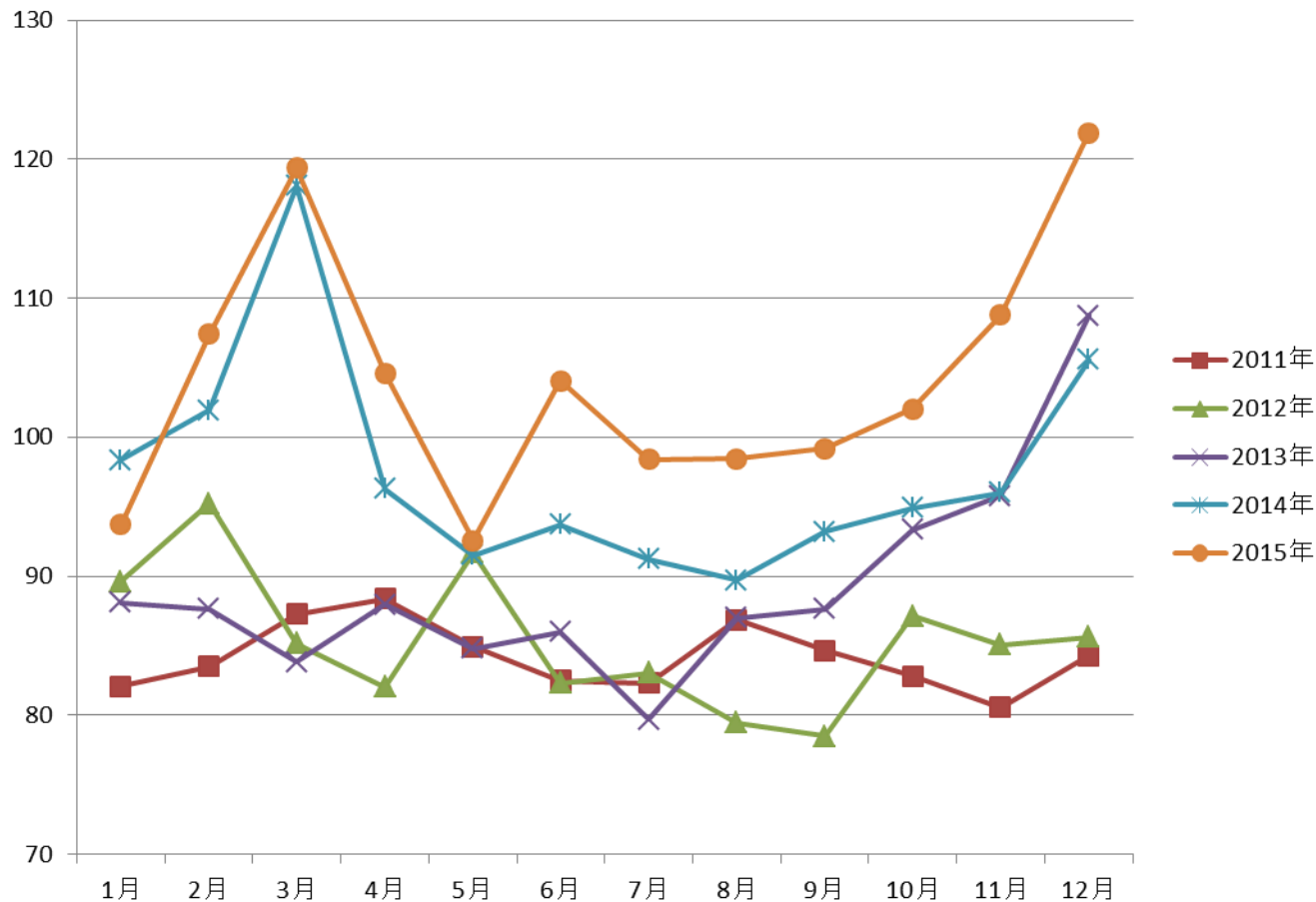
売上実績推移 (百万円)



1.5 業務受託月別売上推移

(百万円)

単体



1.6 サービス別売上推移

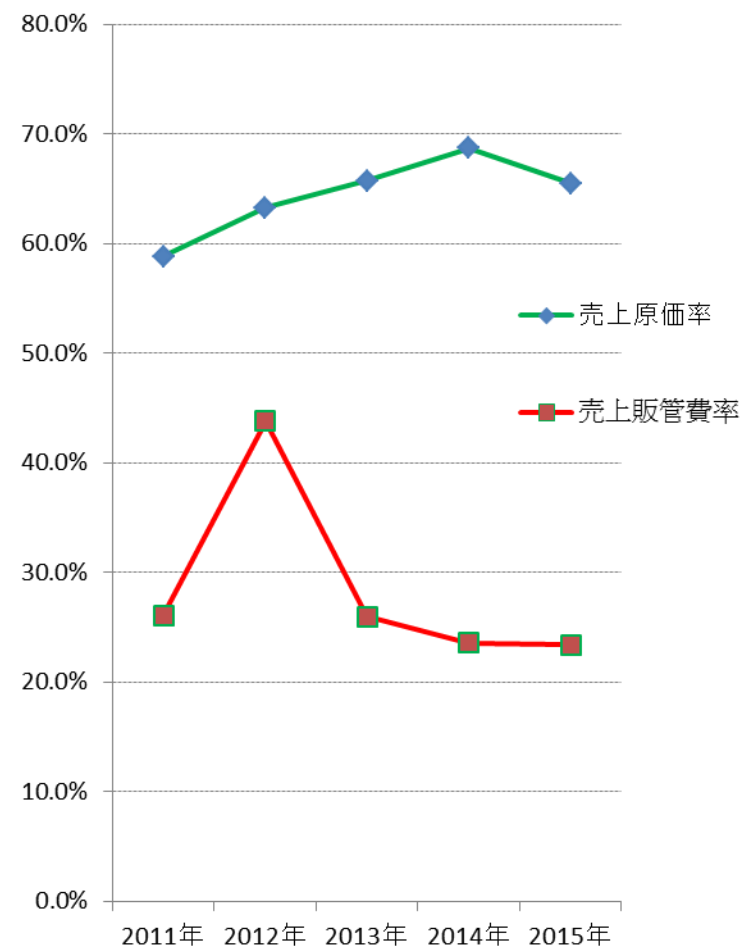
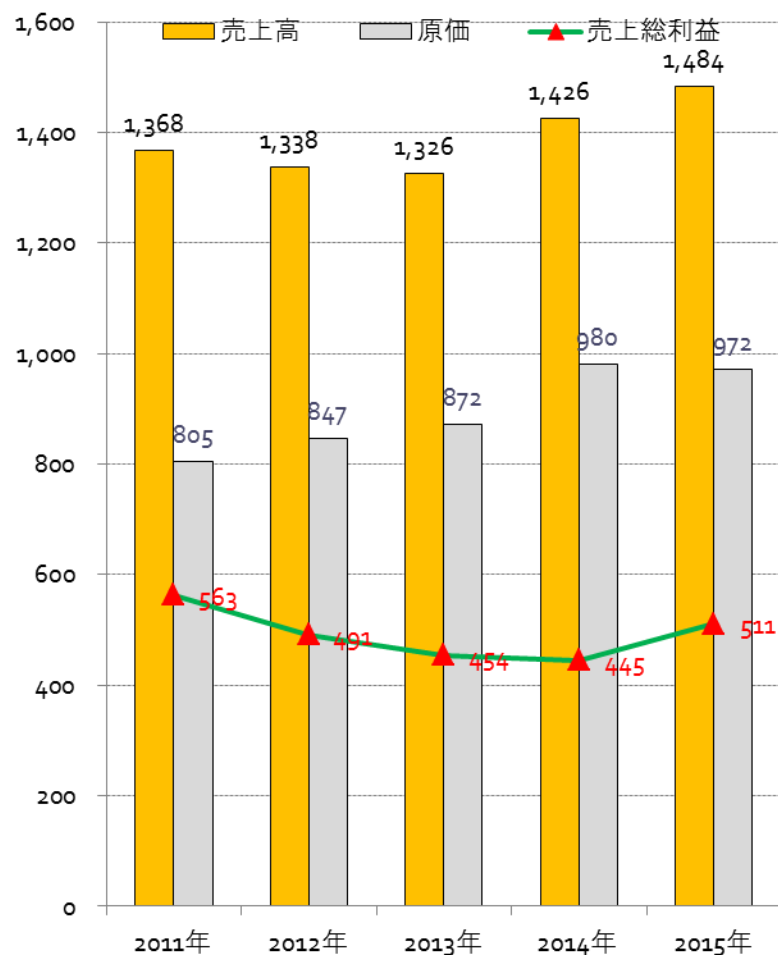
単位：百万円

		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
クイック入金	業務受託	224	229	272	255	284
	コンサル・スポット	29	40	29	27	34
	合計	253	269	301	282	318
代金回収・収納代行	業務受託	810	834	884	979	939
	コンサル・スポット	18	10	19	29	19
	合計	828	844	904	1,008	958
送金代行	業務受託	66	63	78	91	119
	コンサル・スポット	1	1	0	0	8
	合計	67	64	78	92	126
ファイナンス他	業務受託	91	87	11	7	5
	コンサル・スポット	87	34	0	1	0
	合計	177	121	11	8	5
その他	業務受託	33	38	31	33	73
	コンサル・スポット	9	2	3	4	4
	合計	43	40	33	37	77
合計	業務受託	1,224	1,251	1,276	1,365	1,420
	コンサル・スポット	144	87	51	61	65
	合計	1,369	1,338	1,327	1,427	1,484

1.7 収益構造

収納代行の増加に伴い原価率増加の傾向、また2012年は貸倒引当金の計上等の特殊要因もあり、販管比率が増加。2015年は粗利率の高いクイック入金为好調に推移したため売上原価率が減少。

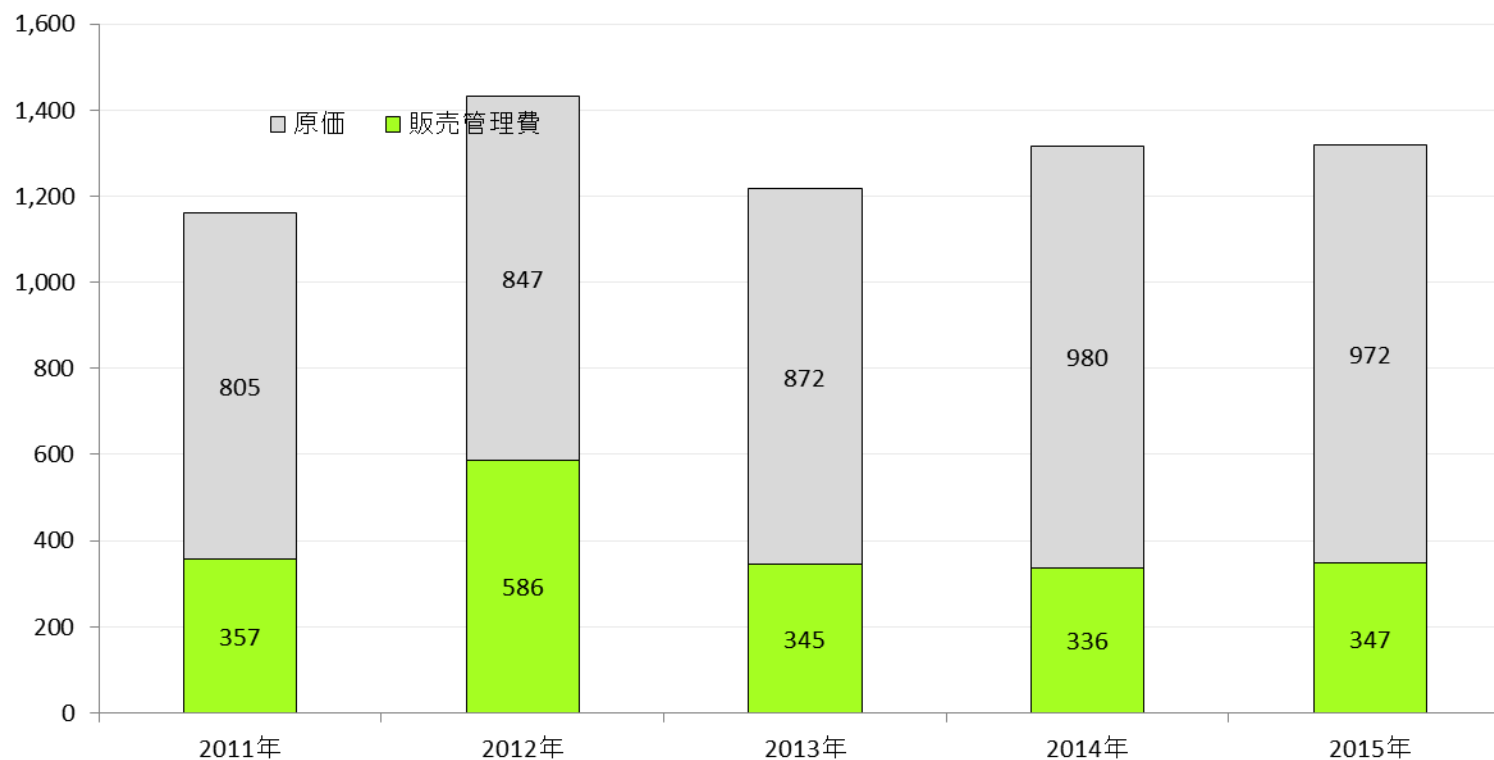
(百万円)



1.8 コスト構造

単位：百万円

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
売上原価	805	847	872	980	972
販売管理費	357	586	345	336	347



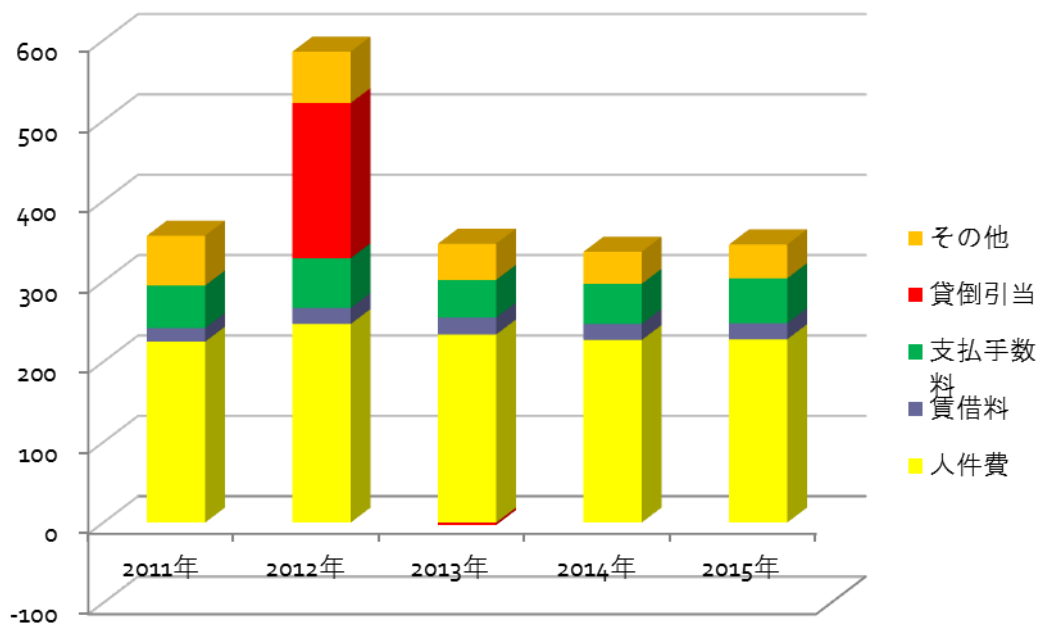
1.9 販売管理費内訳

販売管理費実績推移（百万円）

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
人件費	225	247	234	227	228
賃借料	17	20	21	20	20
支払手数料	53	62	47	50	56
貸倒引当		193	-3		
その他	62	64	45	40	42
合計	357	586	345	336	347

監査費用 1.7百万円増加
コンサル費用 3.4百万円増加

求人費 3.5百万円増加
消耗品費 2.4百万円増加
旅費交通費 1.2百万円増加
のれん償却 4.5百万円減少



1.10 連結貸借対照表の概要

単位：千円

	2014年12月期		2015年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
流動資産	6,064,249	94.8%	5,949,328	91.6%	-1.9%
固定資産	330,818	5.2%	542,505	8.4%	64.0%
資産合計	6,395,068	100.0%	6,491,834	100.0%	1.5%
流動負債	4,680,079	73.2%	4,523,520	69.7%	-3.3%
固定負債	39,351	0.6%	131,435	2.0%	234.0%
負債合計	4,719,430	73.8%	4,654,955	71.7%	-1.4%
純資産合計	1,675,637	26.2%	1,836,878	28.3%	9.6%
負債純資産合計	6,395,068	100.0%	6,491,834	100.0%	1.5%

1.11 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

単位：千円

	2014年12月期	2015年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	242,113	△ 42,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 55,942	△ 234,980
フリーキャッシュ・フロー	186,171	△ 277,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,549	19,319
現金及び現金同等物の増減額	165,621	△ 258,157
現金及び現金同等物の期首残高	5,476,476	5,642,098
現金及び現金同等物の期末残高	5,642,098	5,383,941

増加要因として
税金等調整前当期純利益165,150千円
減少要因として
預かり金の減少162,159千円
立替金の増加40,324千円

増加要因として
定期預金の払戻150,000千円
減少要因として
QCS取得 178,504千円
定期預金の預入200,000千円

増加要因として
ストックオプション行使24,000千円
減少要因として
配当金の支払11,513千円

2 2016年12月期計画

■ 2016年12月期の連結業績見込み

通期売上高1,728百万円、営業利益114百万円、経常利益114百万円、
当期純利益62百万円、期末配当15円

■ 主要施策：従来からの事業の見直しと将来に向けた基盤の確立

① 既存ビジネスのサービスの見直し、機能のレベルアップと再構築

- ・収納代行 □振機能のレベルアップとスマートフォンソリューションによる払込票
- ・送金代行 アライアンスの強化より営業網を拡大
- ・支払代行 公共料金支払代行サービスの更なる拡販

② 重点マーケットに対するソリューションの構築、顧客の獲得

- ・教育 大学入試における受験料の収納を梃に、その他業務における効率化支援
- ・医療/介護 医療/介護向けソリューションの構築とサービスの確立

③ スマホ マルチ決済サービスの展開

- ・PowaTag/銀聯/WeChat/QQ/その他

④ インバウンド対応とクロスボーダー（越境EC）への対応

- ・中国からの来日観光客向けアプリ「縦横日本」による購買サポート及びスマホ決済機能の提供、加盟店に対しては集客に資する付加価値サービスの提供
- ・国際通販サービス基盤の構築と提供による会員制個人国際通販への対応
- ・中国国内各種ECサイトへの出展企業への商材調達支援と国内事業者への販売支援基盤の構築と運営

⑤ NFC機能を使ったサービス機能の構築との展開検討

2.2 2016年12月期 業績見通し

連結

単位：千円

	2015年12月期		2016年12月期	
	実績	前期比	通期計画	前期比
売上高	1,484,437	4.0%	1,728,316	16.4%
売上総利益	511,876	14.8%	528,413	3.2%
営業利益	164,444	50.9%	114,444	-30.4%
経常利益	165,150	53.1%	114,182	-30.9%
当期純利益	143,406	61.4%	62,879	-56.2%

POINTS

- クイック入金については相場も落ち着くという前提で前年比42百万円減少見込み。
- 営業人員の増強加速、インバウンド対応の投資先行、のれんの増加等あり、販売管理費は前年比66百万円の増加。

設備投資

ハード	45百万円	（商用サーバ、バックアップセンター関係投資）
ソフト	26百万円	（インバウンド対応、収納代行関連システム）

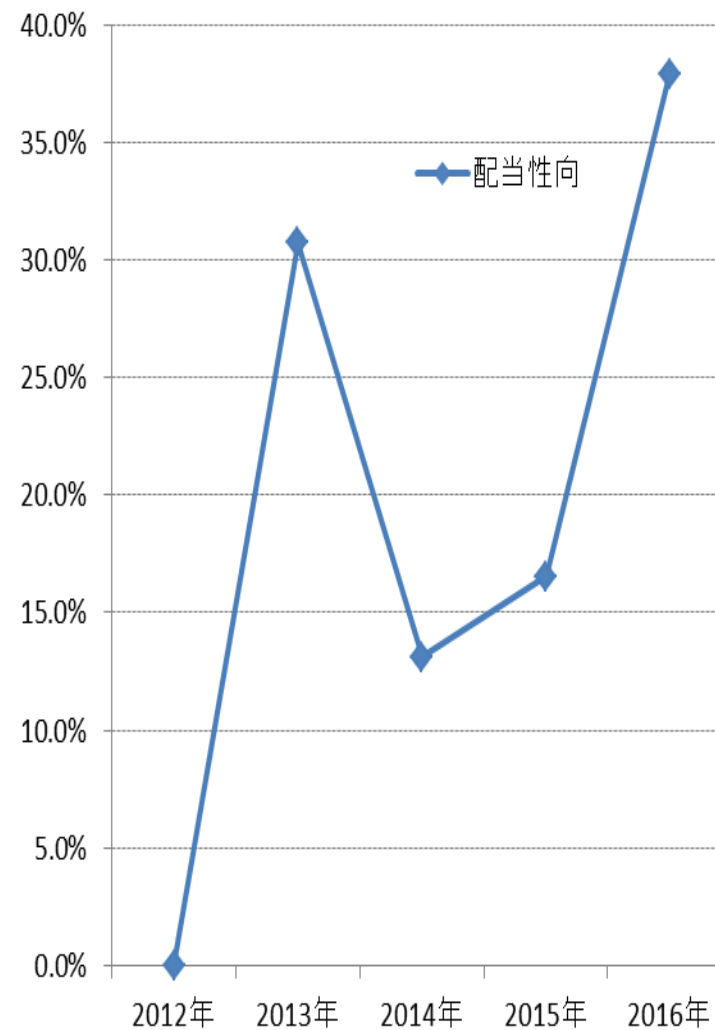
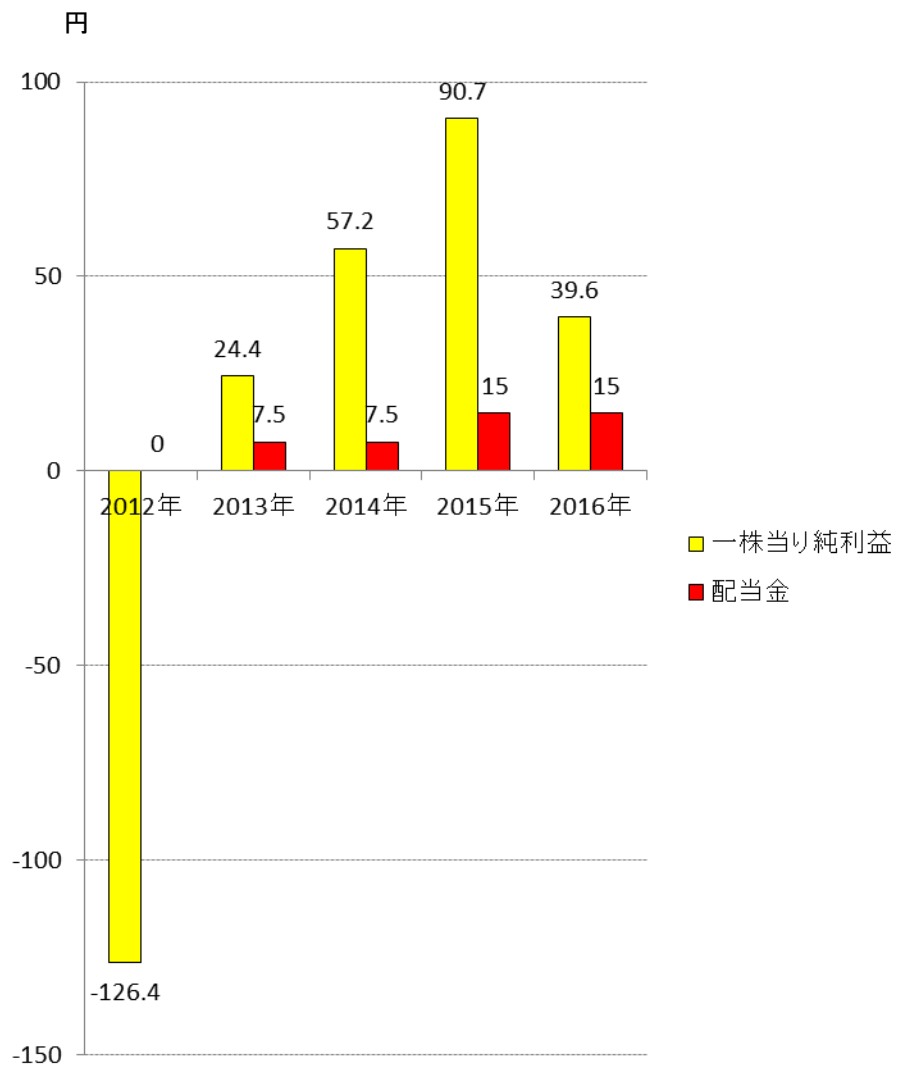
採用

営業本部	+4名
業務本部	+3名
システム本部	+1名
その他パート派遣	+2名
合計	+10名
（社員、派遣、パート合計で50名）	

2.4 2016年のビジネス推進計画と状況

事業計画	サービス対象	概要	実施状況
従来からの 対応推進	基幹マーケットへの 機能拡充	証券/為替での振込人確認サービスの推進 保険会社への直接収納/総合収納サービス機能の開発と展開	推進中
	QCS(株)との クロスセリング	2015年11月に株式取得により子会社化したQCS(株)の既存顧客に対し、カード決済に加え その他当社プロダクツの販売促進	推進中
	教育、医療/介護 への機能拡充	大学受験料の収納、寄付金、その他サービスの提供、医療関連事務改善ソリューションの構築	推進中
	支払代行への機能拡充	水道、ガス、電気、等の各種公共料金支払と併せ、売電管理等の決済業務受託による効率化支援	推進中
2016年度 推進案件	スマホ マルチ決済 サービスの展開	従来より提供しているPowaTagに加え、銀聯、WeChat、QQ等のスマホ決済サービスを集 め、スマートフォン決済のハブ機能の構築と展開を推進	準備中
	インバウンド対応	銀聯スマホ決済に連携する観光客向けアプリ「縦横日本」、及び、WeChat や QQでの支払い 機能のSNS展開による加盟店への中国人向けマーケティング支援 及び、PowaTag 推進によるVisa、Master 等のクレジットカード利用者向けマーケティング支援	準備中 推進中
	越境ECへの対応	物流会社と連携し、日本の商材を中国で購入できる基盤を提供	準備中
	NFC	NFC機能を使ったサービスの展開	準備中
	医療機関への展開	医療/介護向けソリューションの構築とサービスの確立	推進中

2.5 配当

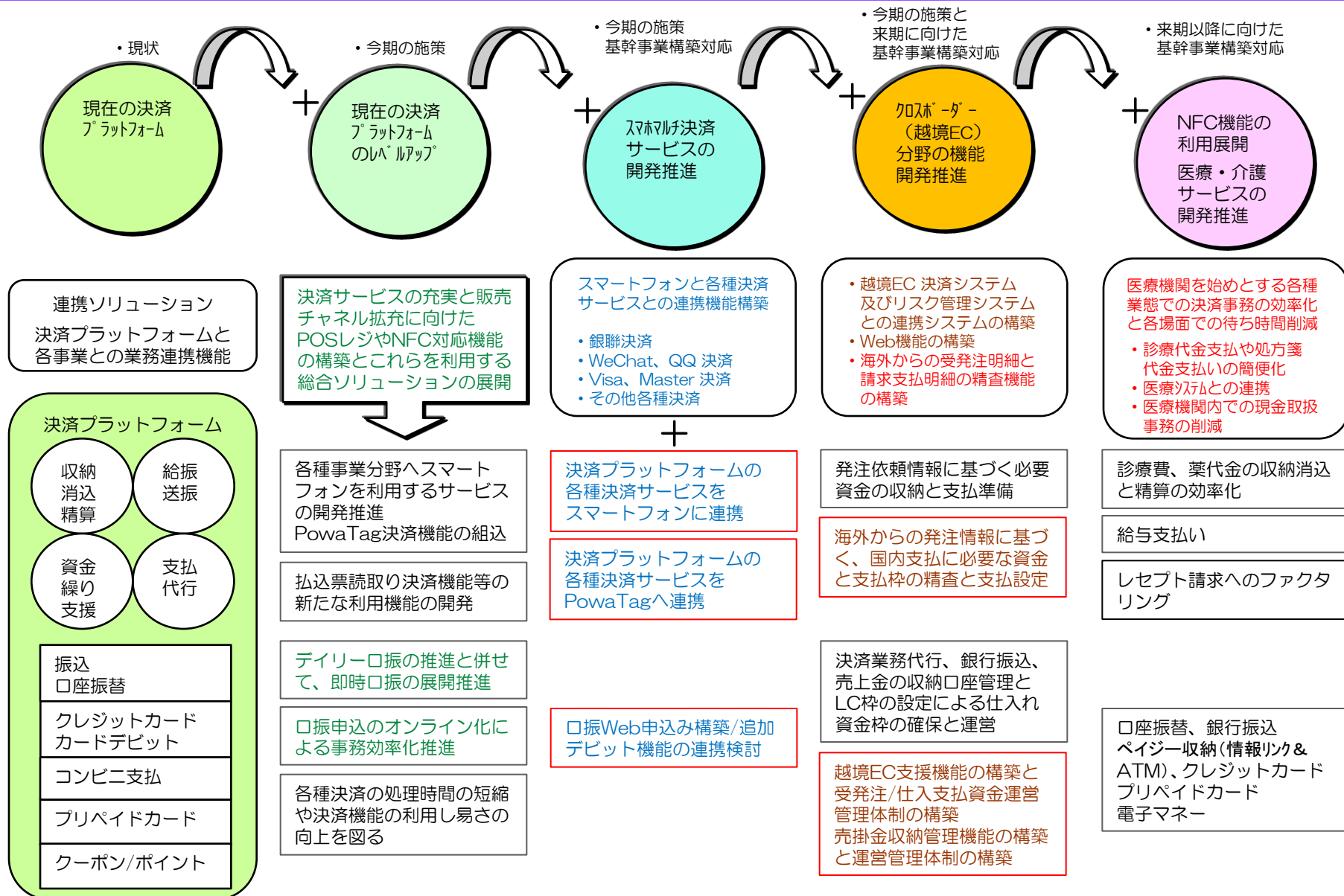


3 今後の対応計画

3.1 中長期のサービス機能改善計画

		2016/上	2016/下	2017/上	2017/下	2018/上	2018/下
顧客 マーケット 支援 基盤	対象マーケット のサービス構築	⑨スマートフォンとPOSレジを利用した各種決済情報に基づいた個人毎へのマーケティングが提供でき、 広告宣伝や商品開発の支援が出来るサービスの構築/運営を図る ⑧スマートフォンやこれと連携するPOSレジから各種決済や決済に連携する情報利用を可能とし、 各種個人取引基盤となるサービスの構築/運営を図る ⑦来日中国人向けスマートフォンアプリに店舗情報、商品情報を掲載することにより、誘客サービスを展開する ⑥医療/介護向けソリューションの構築とサービスの確立					
個人 取引 基盤	対象マーケット のサービス構築	⑤スマートフォンから決済プラットフォームに連携し、各種決済機能を利用可能とする個人取引決済基盤を構築し、 既存サービスのスマートフォン対応を推進する ④越境ECの商材調達に伴う受発注管理と支払管理機能の構築と運営					
法人 取引 基盤	対象マーケット の拡充	③地銀等との連携強化による、中小企業向けの各種サービスの構築/提供を検討/推進する					
決済 チャネル 基盤	アプリケーション の拡充	②AP基盤として、スマホ マルチ決済ハブ機能の提供。銀聯/WeChat/QQ/PowaTag等への対応より、 決済基盤利用チャネルの拡充を図る 併せて、NFCとの連動やスマートフォンと連携するPOSレジの普及を図り、決済チャネルの拡大を図る					
決済 基盤	決済基盤の 拡充	①口座振替のネット申し込み、デイリー口振、即時口振等の機能改善、払込請求書、等の機能構築と運営 NFC対応を含めたプリペイド機能の構築と展開/運営					

3.2 今後の事業展開にむけた施策



4 事業概要

4.1 会社概要

■ 商号

ビルングシステム株式会社
(Billing System Corporation)

■ 設立

2000年6月

■ 資本金

1,231百万円
(2015年12月31日現在)

■ 事業内容

自社決済プラットフォームを基盤とした
決済業務支援サービスの提供

■ 免許

貸金業務取扱主任者

■ 常勤役員

代表取締役 江田 敏彦 (CEO)
取締役 住原 智彦 (CFO)
取締役 芳賀 正彦 (CMO&CTO)
監査役(社外) 鈴木 誠二郎

■ 監査法人

有限責任監査法人トーマツ

■ 売上推移

(百万円)

2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
1,369	1,338	1,327	1,427	1,484

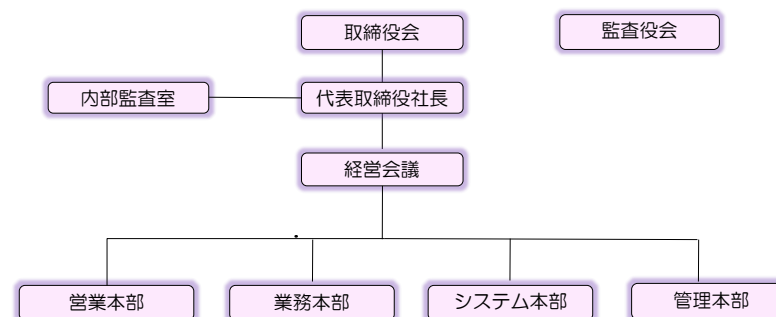
■ 主要株主の状況(上位10名)

(2015年12月31日現在)

	株主名	所有株数	持株比率(%)
1	株式会社T-SKY	149,700	9.4%
2	14700バンクオフィーストエイジアノミニーズリミテッド	126,100	7.9%
3	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	110,000	6.9%
4	住原 智彦	55,600	3.5%
5	ニューフロンティアパートナーズ株式会社	50,600	3.2%
6	株式会社大塚商会	50,000	3.1%
7	柿久保 譲	43,400	2.7%
8	江田 敏彦	38,100	2.4%
9	資産管理サービス信託銀行株式会社	37,000	2.3%
10	宗教法人宗三寺	33,000	2.1%

(自己株式47,500株を除いたベース)

■ 組織図



■ 総合決済サービスのご提供

売上（代金回収・請求）、仕入・購買・経費（送金・支払）、資金繰り（ファイナンス）など、企業活動のあらゆる決済をトータルサポート

■ 企業と企業、金融機関をつなぐHUBとして

貴社とお客様、そして金融機関（銀行、信金・信組、クレジットカード会社、証券会社、生損保会社等）をつなぐHUBとしてサービスをご提供

■ 多様な決済をワンストップで

クレジットカード決済、口座振替、払込票、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済など、多彩な決済段をワンストップでご提供

■ あらゆるチャネルで

パソコン、インターネット、スマートフォン、タブレット、コンビニ、店頭、携帯電話、ATM自動販売機等、あらゆるチャネルの決済をサポート

■ BtoCもBtoBも

法人向けサービス（BtoB）も、個人向けサービス（BtoC）も、お客様の属性に関わらず、オールラウンドな決済サービスをご提供

■ 1,500の提携金融機関

全国1,500の金融機関*との提携をベースに全国レベルでサービスをご提供

* メガバンク・都市銀行、ゆうちょ銀行、地方銀行、ネット銀行、信用金庫・信用組合、農協・漁協 他

■ 安心のセキュリティ

クレジットカード業界の世界的セキュリティ標準であるPCIDSSの認証に加えて、プライバシーマーク、ISMS (ISO/IEC 17799) の認証も取得



■ 世界の最先端技術を

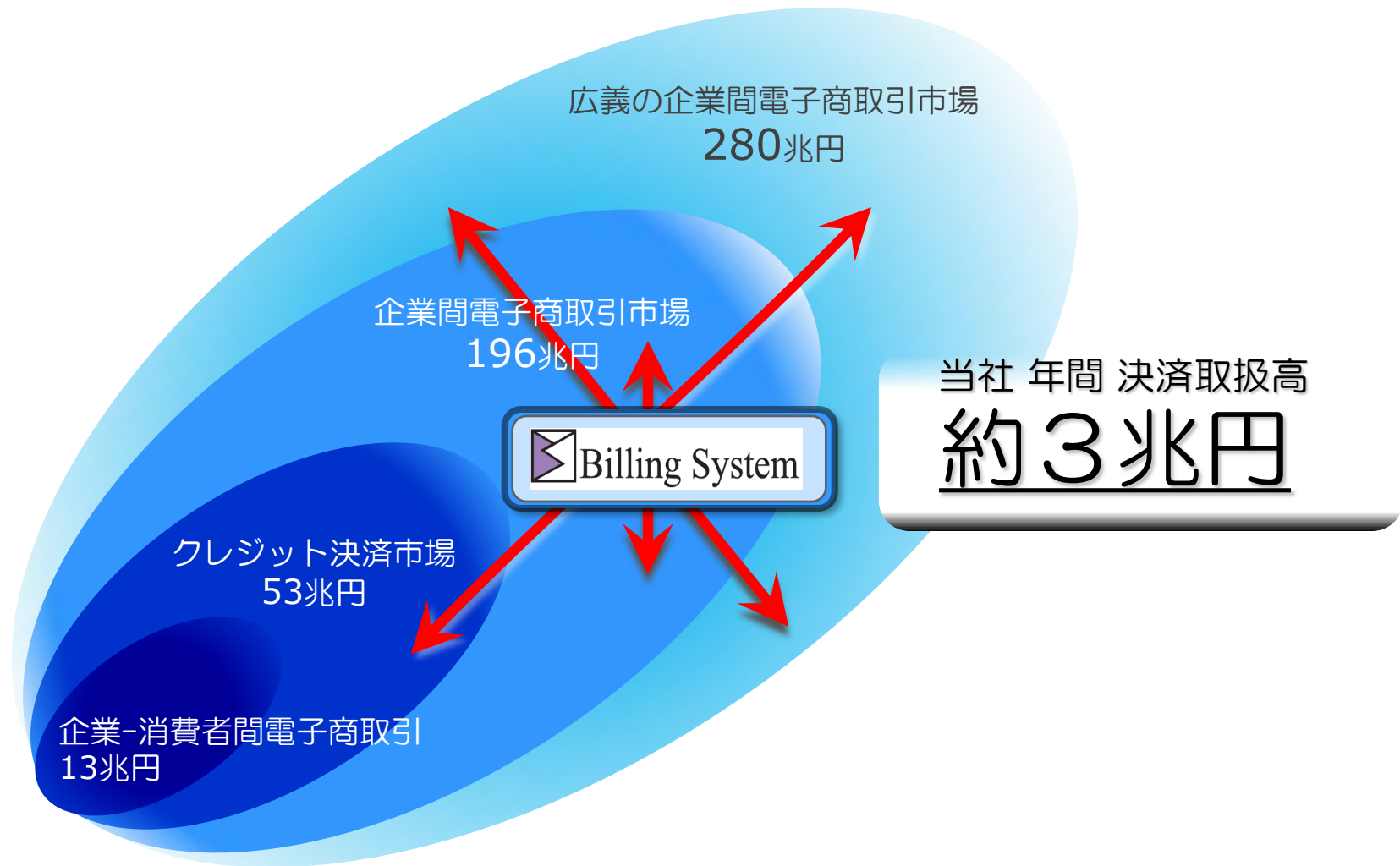
スマートフォン、タブレット、NFC等に関わる世界の最先端技術を調達*
最新技術で売上UP、収益向上、チャネル拡大の機会をご提供

*弊社はPOWA Technologies社（本社：ロンドン）、On Track Innovations (OTI) 社（本社：イスラエル）と業務提携し、世界の最新決済テクノロジーをご提供しております。



4.3 基本サービス

サービスカテゴリー		説明	主なお取引先	弊社サービス提携先	備考
収納代行・収納支援	基本サービス	クレジットカード、銀行振込、コンビニ決済、ペイジー、口座振替など、多様な手段で商品代金を代行収納。	一般事業法人（小売、通販、物流、ネットショップ）、公共等	クレジットカード会社、銀行等	
	クイック入金	銀行が提供するネットバンキングシステムと連動し、銀行振込を受付。振込入金状況をリアルタイムで照会。	証券、FX業界	銀行	
	払込票決済	顧客に払込票を送付し各種料金・代金を収納。請求消込処理を行い結果を還元。	一般事業法人、保険会社等	コンビニ、ペイジー等	
	デイリー口振	銀行における口座引落日を自由に設定。顧客の利便性を向上。	一般事業法人、保険会社等金融機関	銀行	
	即時口振	（継続的・反復的な）銀行口座振替を、必要の都度、リアルタイムで実行。	一般事業法人、保険会社等金融機関	銀行	
	特定業界向け				
	e-JIBAI	保険代理店が受領した自賠責保険料を収納。ペイジー経由で決済。	損保各社	銀行、信金、ペイジー等	
支払・送金支援	即時振込	当日振込を低コストで実行。	一般事業法人	銀行	クイック振込 振込エージェント FBエージェント
	総合振込・給与振込	総振・給振を低コストで実行。	一般事業法人	銀行	
	公共料金支払代行	水道料金等公共料金の支払・管理業務を一括受託。不動産管理会社等、複数の管理物件に係る公共料金等の請求をとりまとめ・データ化の上、一括代行納付。	マンション管理会社等	銀行	
ファイナンス取次		資金繰り支援（ファイナンス）に関する取次。貴社の決済情報をファイナンス会社に取次ぎ、融資等円滑化。	一般事業法人	ファイナンス会社	
スマートフォン決済		スマートフォンのQRコード読取機能を活用した新決済ソリューション。	流通・小売、生損保、公共、物流他	PowaTechnologies社	



出所：経済産業省：「平成26年度電子商取引に関する市場調査」等から作成

ご清聴ありがとうございました。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先
ビリングシステム株式会社 電話03-5501-4400
toiawase@e.billingjapan.co.jp